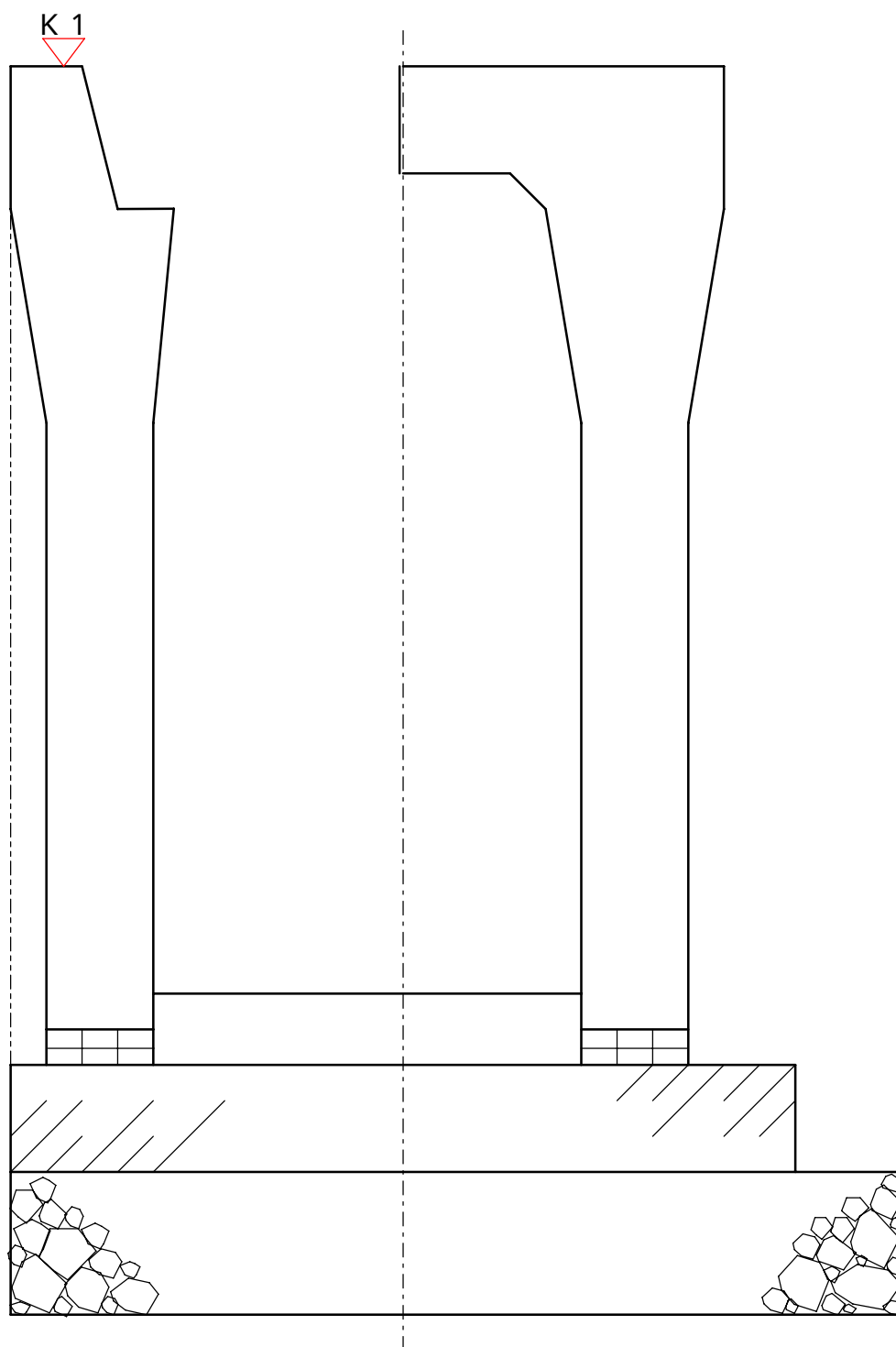


# 出来形管理図

(必要あれば構造物の略図横断等)

## プレキャストU字側溝・自由勾配側溝工



## 出来形管理表

測定者名 日本太郎

印

工種名

国道 x号線改良工事

水路工

測定位置 No.0

測定箇所	設計値 A	実測値 B	設計値との差 C = B - A	規格値	摘要
K 1	95.250	95.250	±0	±30	
W 1	1,000	1,000	±0	-50	
T 1	200	200	±0	-30	
W 2	800	799	-1	-50	
T 2	100	99	-1	-30	

1.備考

# 出来形管理表

測定者名 日本太郎

印

工種名

国道 × 号線改良工事

水路工

測定位置 No.0

測定箇所	設計値 A	実測値 B	設計値との差 C = B - A	規格値	管理基準値	摘要
K 1	95.250	95.250	±0	±30		
W 1	1,000	1,000	±0	-50		
T 1	200	200	±0	-30		
W 2	800	799	-1	-50		
T 2	100	99	-1	-30		

1. 備考

# 出来形管理表

工事名 国道 ×号線改良工事

測定者名 日本太郎

印

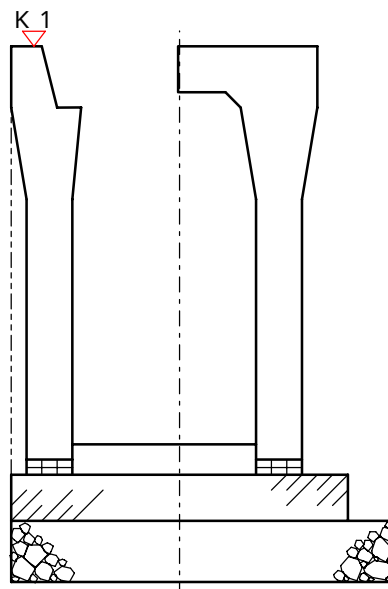
工種名

プレキャストU字側溝・自由勾配側溝工  
水路工

測定箇所 W 1

測定位置	設計値 A	実測値 B	設計値との差 C = B - A	規格値	摘要
No.0	1,000	1,000	±0	-50	
BC1	1,000	998	-2	-50	
No.1	1,000	1,001	+1	-50	
No.1+5.500	1,000	1,003	+3	-50	
SP1	1,000	1,003	+3	-50	
No.2	1,000	1,000	±0	-50	
EC1	1,000	1,000	±0	-50	
KA2-1	1,000	998	-2	-50	
No.2+6.800	1,000	998	-2	-50	
No.3	1,000	1,004	+4	-50	

記事（必要があれば構造物などの略図をかく）



# 出来形管理表

工事名 国道 ×号線改良工事

測定者名 日本太郎

印

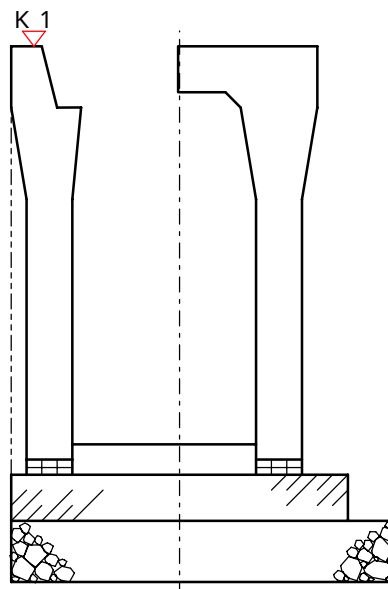
工種名

プレキャストU字側溝・自由勾配側溝工  
水路工

測定箇所 W 1

測定位置	設計値 A	実測値 B	設計値との差 C = B - A	規格値	管理基準値	摘要
No.0	1,000	1,000	±0	-50		
BC1	1,000	998	-2	-50		
No.1	1,000	1,001	+1	-50		
No.1+5.500	1,000	1,003	+3	-50		
SP1	1,000	1,003	+3	-50		
No.2	1,000	1,000	±0	-50		
EC1	1,000	1,000	±0	-50		
KA2-1	1,000	998	-2	-50		
No.2+6.800	1,000	998	-2	-50		
No.3	1,000	1,004	+4	-50		

記事（必要があれば構造物などの略図をかく）



# 出来形管理表

工事名 国道 ×号線改良工事

測定者名 日本太郎

印

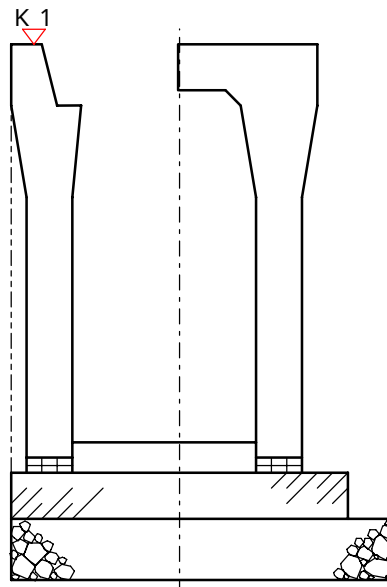
工種名

プレキャストU字側溝・自由勾配側溝工  
水路工

測定箇所 W 1

測定位置	設計値 A	実測値 B	設計値との差 C = B - A	規格値	摘要
No.0	1,000	1,000	±0	-50	
BC1	1,000	998	-2	-50	
No.1	1,000	1,001	+1	-50	
No.1+5.500	1,000	1,003	+3	-50	
SP1	1,000	1,003	+3	-50	
No.2	1,000	1,000	±0	-50	
EC1	1,000	1,000	±0	-50	
KA2-1	1,000	998	-2	-50	
No.2+6.800	1,000	998	-2	-50	
No.3	1,000	1,004	+4	-50	

記事（必要があれば構造物などの略図をかく）



# 出来形管理表

測定者名 日本太郎

印

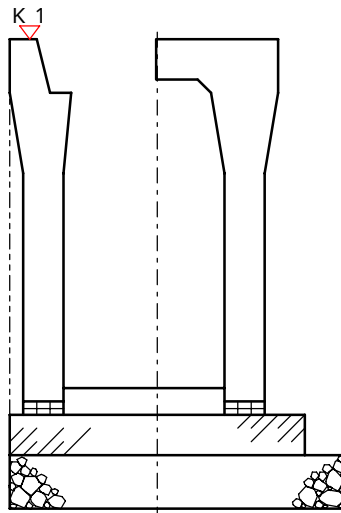
工種名

プレキャストU字側溝・自由勾配側溝工  
水路工

測定位置 No.0

測定箇所	設計値 A	実測値 B	設計値との差 C = B - A	規格値	摘要
K 1	95.250	95.250	±0	±30	
W 1	1,000	1,000	±0	-50	
T 1	200	200	±0	-30	
W 2	800	799	-1	-50	
T 2	100	99	-1	-30	

記事（必要があれば構造物などの略図をかく）



# 出来形管理表

測定者名 日本太郎

印

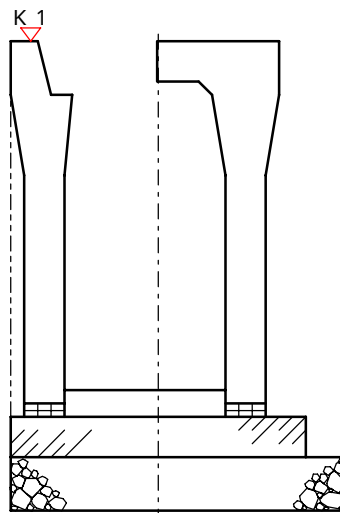
工種名

プレキャストU字側溝・自由勾配側溝工  
水路工

測定位置 No.0

測定箇所	設計値 A	実測値 B	設計値との差 C = B - A	規格値	管理基準値	摘要
K 1	95.250	95.250	±0	±30		
W 1	1,000	1,000	±0	-50		
T 1	200	200	±0	-30		
W 2	800	799	-1	-50		
T 2	100	99	-1	-30		

記事（必要があれば構造物などの略図をかく）





# 出来形管理表

測定者名 日本太郎

印

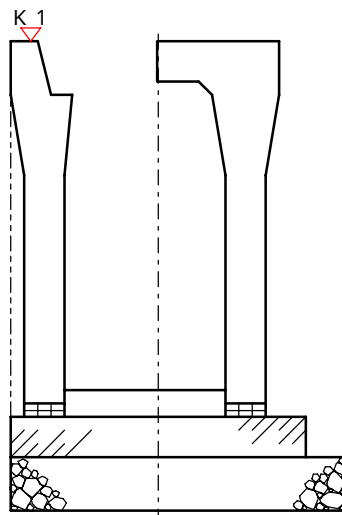
工種名

プレキャストU字側溝・自由勾配側溝工  
水路工

測定位置 No.0

測定箇所	設計値 A	実測値 B	設計値との差 C = B - A	規格値	摘要
K 1	95.250	95.250	±0	±30	
W 1	1,000	1,000	±0	-50	
T 1	200	200	±0	-30	
W 2	800	799	-1	-50	
T 2	100	99	-1	-30	

記事（必要があれば構造物などの略図をかく）



# 出来形管理表

測定者名 日本太郎

印

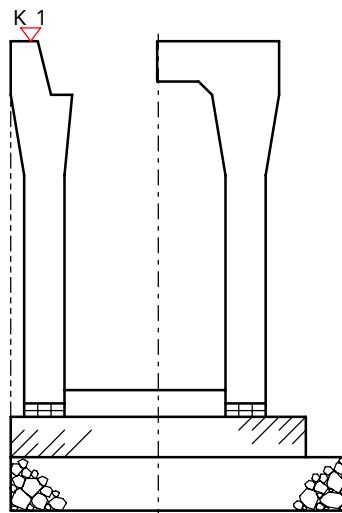
工種名

プレキャストU字側溝・自由勾配側溝工  
水路工

測定位置 No.0

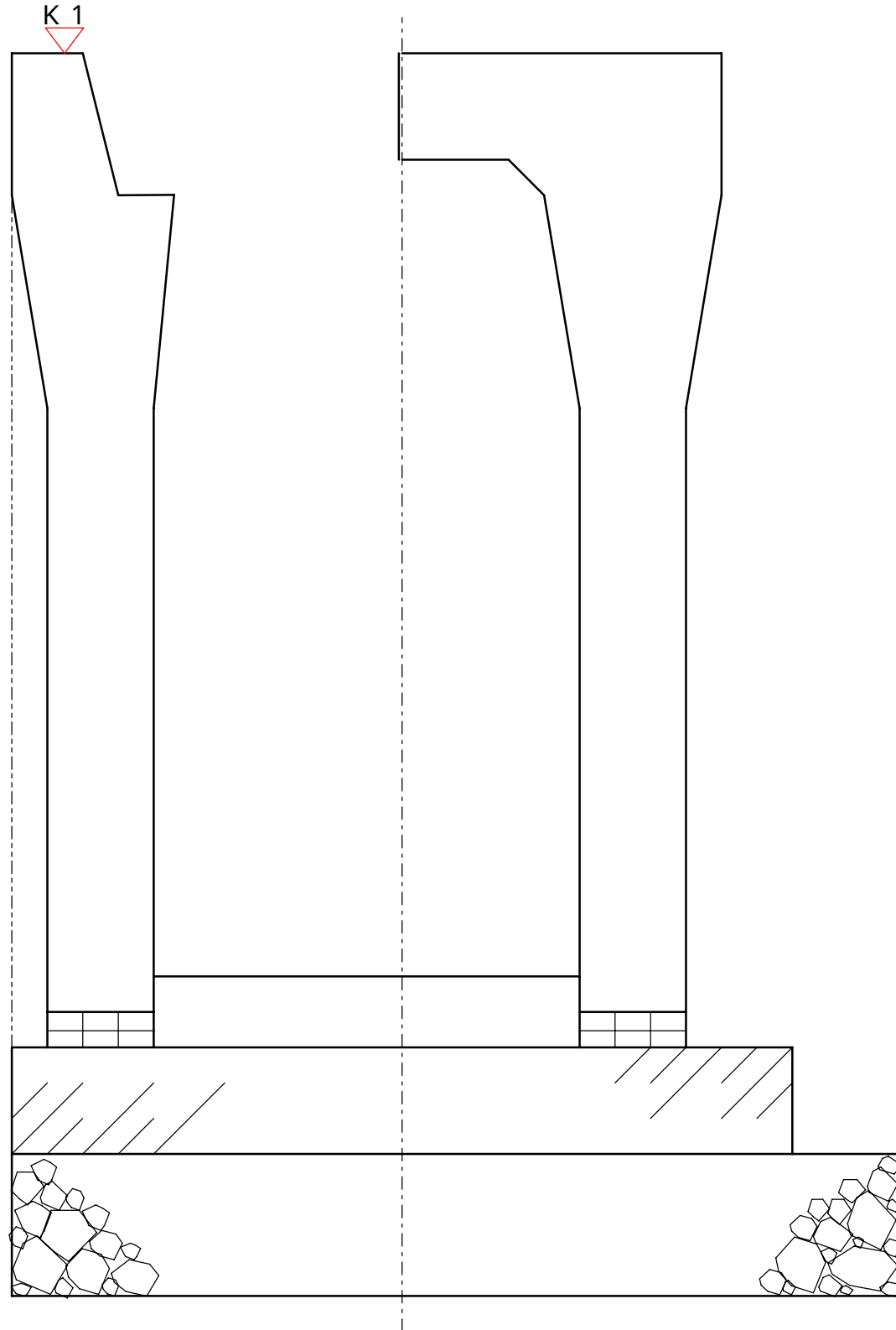
測定箇所	設計値 A	実測値 B	設計値との差 $C = B - A$	規格値	管理基準値	摘要
K 1	95.250	95.250	±0	±30		
W 1	1,000	1,000	±0	-50		
T 1	200	200	±0	-30		
W 2	800	799	-1	-50		
T 2	100	99	-1	-30		

記事（必要があれば構造物などの略図をかく）





# 出来形管理図



出来形管理図表 ( W 1 )

測定者：日本太郎

印

工種	特性	測点	設計値 A	実測値 B	設計値との差 C = B - A	規格値	管理基準値	摘要
プレキャストU字側溝 ・自由勾配側溝工		No.0	1,000	1,000	±0	-50		
		BC1	1,000	998	-2	-50		
		No.1	1,000	1,001	+1	-50		
		No.1+5.500	1,000	1,003	+3	-50		
		SP1	1,000	1,003	+3	-50		
		No.2	1,000	1,000	±0	-50		
		EC1	1,000	1,000	±0	-50		
		KA2-1	1,000	998	-2	-50		
		No.2+6.800	1,000	998	-2	-50		
		No.3	1,000	1,004	+4	-50		
		KA2-2	1,000	1,002	+2	-50		
		No.4	1,000	1,002	+2	-50		
		KA3-1	1,000	1,001	+1	-50		
		KE3	1,000	1,000	±0	-50		
		No.5	1,000	1,000	±0	-50		
		KA3-2	1,000	1,003	+3	-50		
		EP	1,000	1,000	±0	-50		





プレキャストU字側溝  
・自由勾配側溝工

測定結果一覧表

工事名 国道 ×号線改良工事

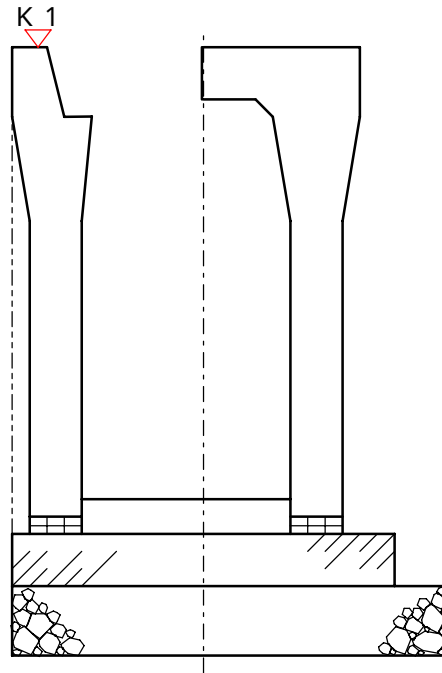
請負会社名 ウェストフィールド株式会社

工種名 水路工

測定者 日本太郎

印

説明図



測点	設計値	実測値	設計値との差	規格値	社内基準値	摘要
K 1 No.0	95.250	95.250	±0	±30		
BC1	96.530	96.526	-4	±30		
No.1	96.570	96.572	+2	±30		
No.1+5.500	97.290	97.290	±0	±30		
SP1	97.390	97.385	-5	±30		
No.2	97.680	97.679	-1	±30		
EC1	97.700	97.702	+2	±30		
KA2-1	97.625	97.628	+3	±30		
No.2+6.800	99.985	99.987	+2	±30		
No.3	97.916	97.920	+4	±30		
KA2-2	103.200	103.198	-2	±30		

# 出来形管理表

測定者名 日本太郎

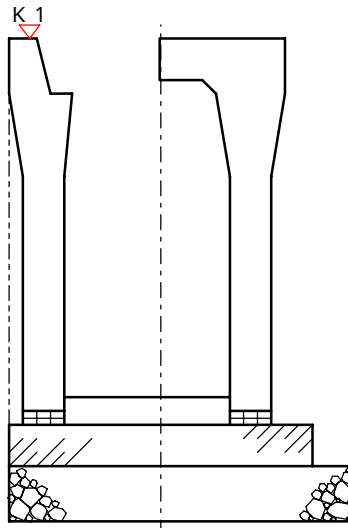
印

工種名 プレキャストU字側溝・自由勾配側溝  
工 水路工

測定箇所 W 1

測定位置	設計値 A	実測値 B	設計値との差 $C = B - A$	規格値	摘要
No.0	1,000	1,000	±0	-50	
BC1	1,000	998	-2	-50	
No.1	1,000	1,001	+1	-50	
No.1+5.500	1,000	1,003	+3	-50	
SP1	1,000	1,003	+3	-50	
No.2	1,000	1,000	±0	-50	
EC1	1,000	1,000	±0	-50	
KA2-1	1,000	998	-2	-50	
No.2+6.800	1,000	998	-2	-50	
No.3	1,000	1,004	+4	-50	
KA2-2	1,000	1,002	+2	-50	
No.4	1,000	1,002	+2	-50	
KA3-1	1,000	1,001	+1	-50	

記事（必要があれば構造物などの略図をかく）





# 出来形管理表

測定者名 日本太郎

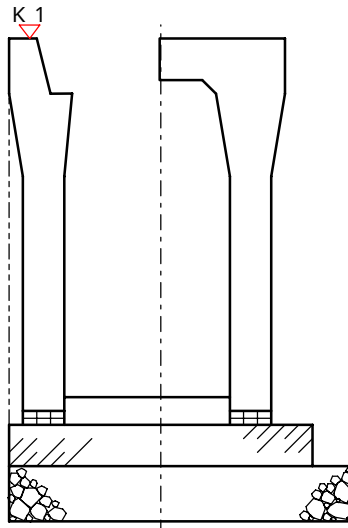
印

工種名 プレキャストU字側溝・自由勾配側溝  
工 水路工

測定箇所 W 1

測定位置	設計値 A	実測値 B	設計値との差 $C = B - A$	規格値	管理基準値	摘 要
No.0	1,000	1,000	±0	-50		
BC1	1,000	998	-2	-50		
No.1	1,000	1,001	+1	-50		
No.1+5.500	1,000	1,003	+3	-50		
SP1	1,000	1,003	+3	-50		
No.2	1,000	1,000	±0	-50		
EC1	1,000	1,000	±0	-50		
KA2-1	1,000	998	-2	-50		
No.2+6.800	1,000	998	-2	-50		
No.3	1,000	1,004	+4	-50		
KA2-2	1,000	1,002	+2	-50		
No.4	1,000	1,002	+2	-50		
KA3-1	1,000	1,001	+1	-50		

記事（必要があれば構造物などの略図をかく）



# 出来形管理表

測定者 日本太郎

印

工種名

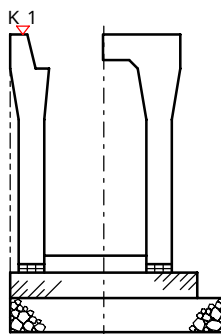
測定箇所

プレキャストU字側溝・自由勾配側溝工

W1

測定位置	設計値 A	実測値 B	設計値との差 C = B - A	規格値	摘要
No.0	1,000	1,000	±0	-50	
BC1	1,000	998	-2	-50	
No.1	1,000	1,001	+1	-50	
No.1+5.500	1,000	1,003	+3	-50	
SP1	1,000	1,003	+3	-50	
No.2	1,000	1,000	±0	-50	
EC1	1,000	1,000	±0	-50	
KA2-1	1,000	998	-2	-50	
No.2+6.800	1,000	998	-2	-50	
No.3	1,000	1,004	+4	-50	
KA2-2	1,000	1,002	+2	-50	
No.4	1,000	1,002	+2	-50	
KA3-1	1,000	1,001	+1	-50	
KE3	1,000	1,000	±0	-50	
No.5	1,000	1,000	±0	-50	
KA3-2	1,000	1,003	+3	-50	

記事 (必要があれば構造物などの略図をかく)



# 出来形管理表

測定者 日本太郎

印

工種名

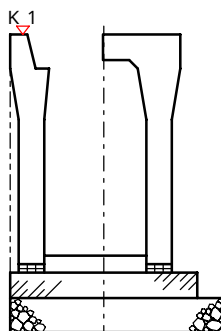
測定箇所

プレキャストU字側溝・自由勾配側溝工

W1

測定位置	設計値 A	実測値 B	設計値との差 $C = B - A$	規格値	管理基準値	摘要
No.0	1,000	1,000	±0	-50		
BC1	1,000	998	-2	-50		
No.1	1,000	1,001	+1	-50		
No.1+5.500	1,000	1,003	+3	-50		
SP1	1,000	1,003	+3	-50		
No.2	1,000	1,000	±0	-50		
EC1	1,000	1,000	±0	-50		
KA2-1	1,000	998	-2	-50		
No.2+6.800	1,000	998	-2	-50		
No.3	1,000	1,004	+4	-50		
KA2-2	1,000	1,002	+2	-50		
No.4	1,000	1,002	+2	-50		
KA3-1	1,000	1,001	+1	-50		
KE3	1,000	1,000	±0	-50		
No.5	1,000	1,000	±0	-50		
KA3-2	1,000	1,003	+3	-50		

記事 (必要があれば構造物などの略図をかく)



# 出来形管理表

測定者 日本太郎

印

工種名

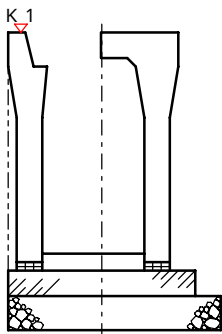
測定位置

水路工

No.0

測定箇所	設計値 A	実測値 B	設計値との差 C = B - A	規格値	摘要
K 1	95.250	95.250	±0	±30	
W 1	1,000	1,000	±0	-50	
T 1	200	200	±0	-30	
W 2	800	799	-1	-50	
T 2	100	99	-1	-30	

記事（必要があれば構造物などの略図をかく）



# 出来形管理表

測定者 日本太郎

印

工種名

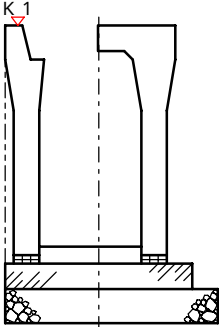
測定位置

水路工

No.0

測定箇所	設計値 A	実測値 B	設計値との差 $C = B - A$	規格値	管理基準値	摘要
K 1	95.250	95.250	±0	±30		
W 1	1,000	1,000	±0	-50		
T 1	200	200	±0	-30		
W 2	800	799	-1	-50		
T 2	100	99	-1	-30		

記事 ( 必要があれば構造物などの略図をかく )



# 出来形管理表

測定者 日本太郎

印

工種名

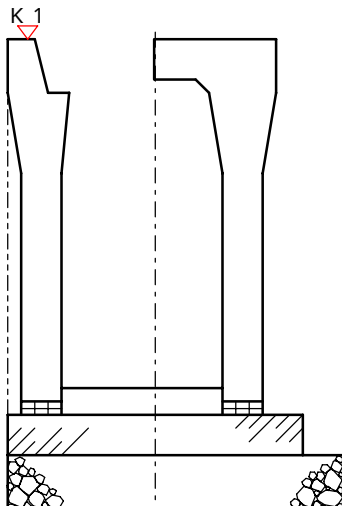
測定位置

水路工

No.0

測定箇所	設計値 A	実測値 B	設計値との差 $C = B - A$	規格値	摘要
K 1	95.250	95.250	±0	±30	
W 1	1,000	1,000	±0	-50	
T 1	200	200	±0	-30	
W 2	800	799	-1	-50	
T 2	100	99	-1	-30	

記事 ( 必要があれば構造物などの略図をかき )



# 出来形管理表

測定者 日本太郎

印

工種名

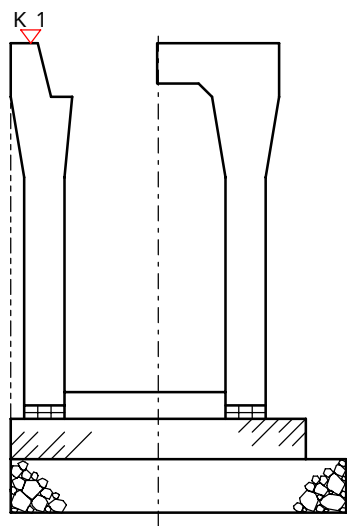
測定位置

水路工

No.0

測定箇所	設計値 A	実測値 B	設計値との差 C = B - A	規格値	管理基準値	摘要
K 1	95.250	95.250	±0	±30		
W 1	1,000	1,000	±0	-50		
T 1	200	200	±0	-30		
W 2	800	799	-1	-50		
T 2	100	99	-1	-30		

記事 ( 必要があれば構造物などの略図をかく )



## 出来形管理表

測定者 日本太郎

印

測定箇所	測点	設計値 A	実測値 B	設計値 との差 $C = B - A$	規格値 (管理基準値)	摘要
W 1	No.0	1,000	1,000	±0	-50	
	BC1	1,000	998	-2	-50	
	No.1	1,000	1,001	+1	-50	
	No.1+5.500	1,000	1,003	+3	-50	
	SP1	1,000	1,003	+3	-50	
	No.2	1,000	1,000	±0	-50	
	EC1	1,000	1,000	±0	-50	
	KA2-1	1,000	998	-2	-50	
	No.2+6.800	1,000	998	-2	-50	
	No.3	1,000	1,004	+4	-50	
	KA2-2	1,000	1,002	+2	-50	
	No.4	1,000	1,002	+2	-50	
	KA3-1	1,000	1,001	+1	-50	
	KE3	1,000	1,000	±0	-50	
	No.5	1,000	1,000	±0	-50	
	KA3-2	1,000	1,003	+3	-50	
	EP	1,000	1,000	±0	-50	



様式-9

# 出来形管理表

測定者 日本太郎

印

工種	測点	設計値 A	実測値 B	設計値 との差 C = B - A	規格値 ( )は社内規格値 (=管理基準値)	摘要
プレキャストU 字側溝・自由勾 配側溝工	No.0	1,000	1,000	±0	-50	
	BC1	1,000	998	-2	-50	
	No.1	1,000	1,001	+1	-50	
	No.1+5.500	1,000	1,003	+3	-50	
	SP1	1,000	1,003	+3	-50	
	No.2	1,000	1,000	±0	-50	
	EC1	1,000	1,000	±0	-50	
	KA2-1	1,000	998	-2	-50	
	No.2+6.800	1,000	998	-2	-50	
	No.3	1,000	1,004	+4	-50	
	KA2-2	1,000	1,002	+2	-50	
	No.4	1,000	1,002	+2	-50	
	KA3-1	1,000	1,001	+1	-50	
	KE3	1,000	1,000	±0	-50	
	No.5	1,000	1,000	±0	-50	
	KA3-2	1,000	1,003	+3	-50	
EP	1,000	1,000	±0	-50		



# 出来形測定結果一覧表

請負会社名 ウェストフィールド株式会社

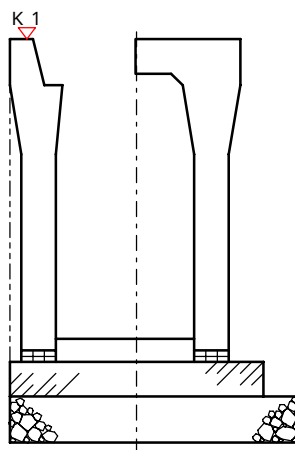
測定者 日本太郎

印

主任 監督員	監督員	主任 技術者

測定項目 W 1

説明図



測 点	設計値	実測値	設計値との差	管 理 基 準 値	摘 要
No.0	1,000	1,000	±0		
BC1	1,000	998	-2		
No.1	1,000	1,001	+1		
No.1+5.500	1,000	1,003	+3		
SP1	1,000	1,003	+3		
No.2	1,000	1,000	±0		
EC1	1,000	1,000	±0		
KA2-1	1,000	998	-2		
No.2+6.800	1,000	998	-2		
No.3	1,000	1,004	+4		
KA2-2	1,000	1,002	+2		

T 1

出来形管理図

主任 監督員	監督員	主任 技術者

工種名 プレキャストU字側溝・自由  
勾配側溝工

水路工

請負会社名 ウェストフィールド株式会  
社

測定者 日本太郎



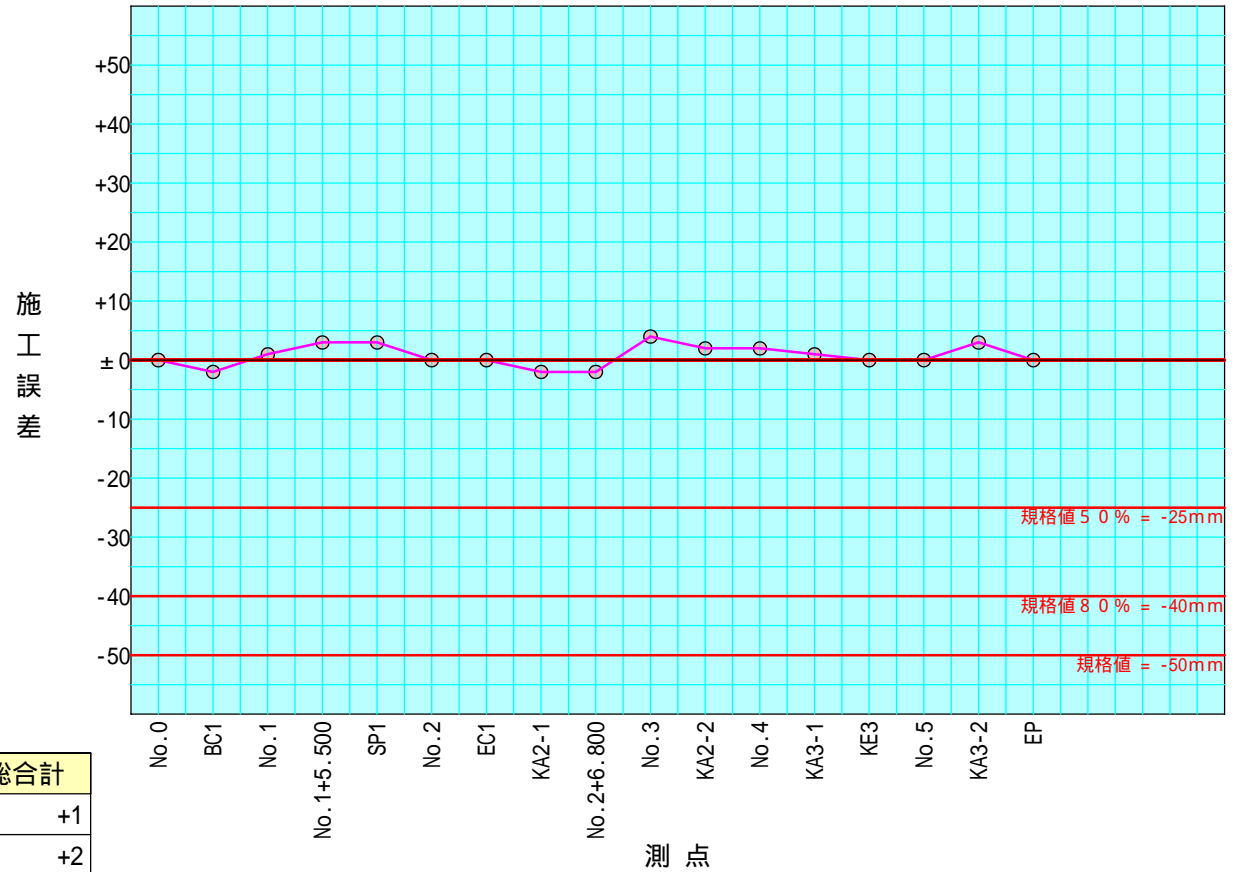
# 出来形「ばらつき」確認表

工事名 国道 x号線改良工事

工種名	水路工	規格値	上限値
測定項目	W 1		下限値 -50 mm

測点	設計値	測定値	差	
No.0	1,000	1,000	±0	
BC1	1,000	998	-2	
No.1	1,000	1,001	+1	
No.1+5.500	1,000	1,003	+3	
SP1	1,000	1,003	+3	
No.2	1,000	1,000	±0	
EC1	1,000	1,000	±0	
KA2-1	1,000	998	-2	
No.2+6.800	1,000	998	-2	
No.3	1,000	1,004	+4	
KA2-2	1,000	1,002	+2	
No.4	1,000	1,002	+2	
KA3-1	1,000	1,001	+1	
KE3	1,000	1,000	±0	
No.5	1,000	1,000	±0	
KA3-2	1,000	1,003	+3	
EP	1,000	1,000	±0	
				総合計
平均	—	—	+1	+1
標準偏差値	—	—	+2	+2
規格値50% 以内の確率	規格値の50% 値	-25	100.0%	100.0%
規格値80% 以内の確率	規格値の80% 値	-40	100.0%	100.0%

出来形のばらつき

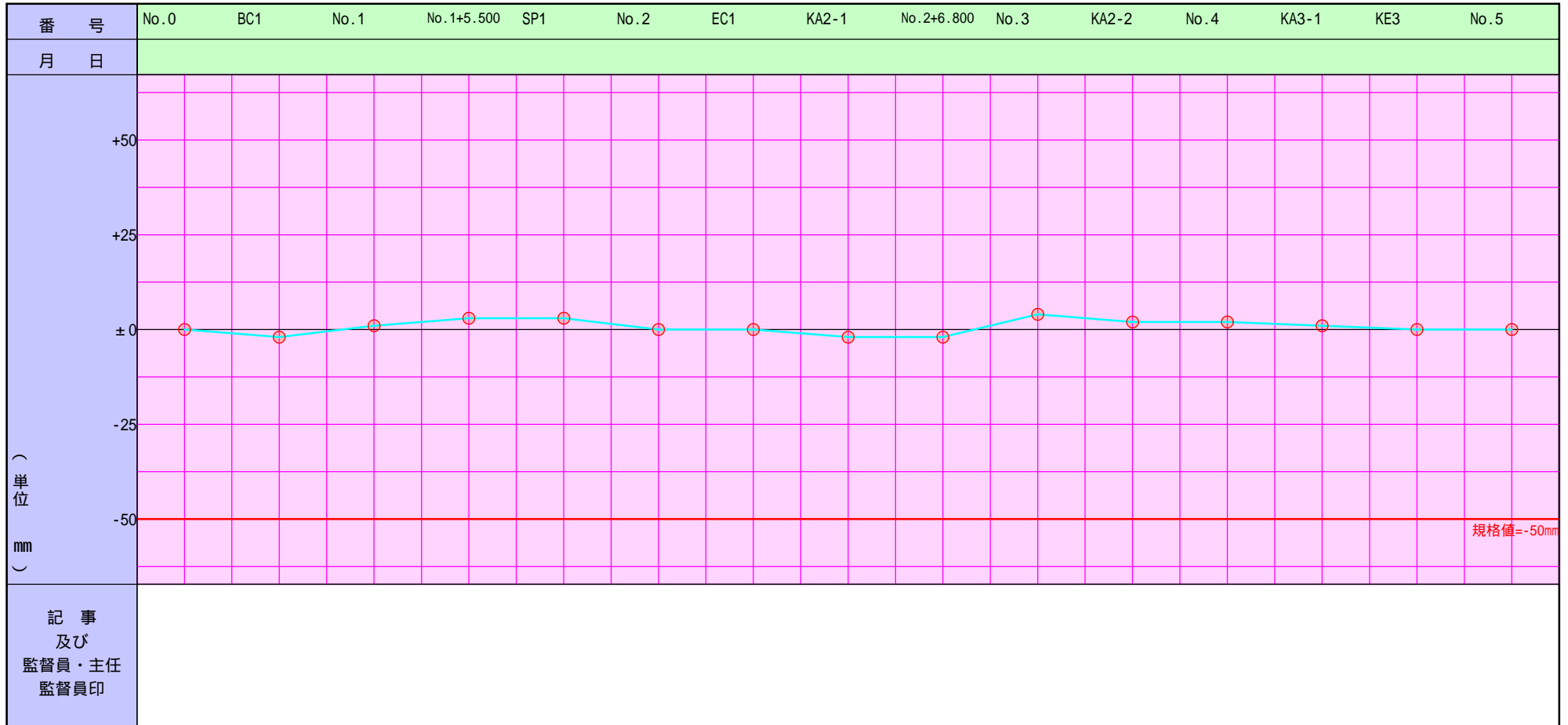


国道 × 号線改良工事      プレキャストU字側溝・自由勾配側溝工      管理図表 ( W 1 )

現場代理人 \_\_\_\_\_ 印

発注者 \_\_\_\_\_

測定者 日本太郎 \_\_\_\_\_ 印



- 注 . 1 . 工種名は土工、路盤工、側コウ工、ノリ履工、ノリ留工等と記入する。  
 2 . 概題は、厚管理図表、基準高管理図表、3 m平たん性管理図表等と記入する。  
 3 . 番号はあらかじめ測点を定め、起点から終点に向かって順序に記入しておく。  
 4 . 月日は、測定の際、該当測量番号にあたるものを記入する。

- 5 . 設計値と実測値の単位を定め、目盛りに数値を記入する。  
 6 . 図表には規格値の線を朱書で記入する。  
 7 . 記事は、手直しの処置等を記入承諾印を押す。

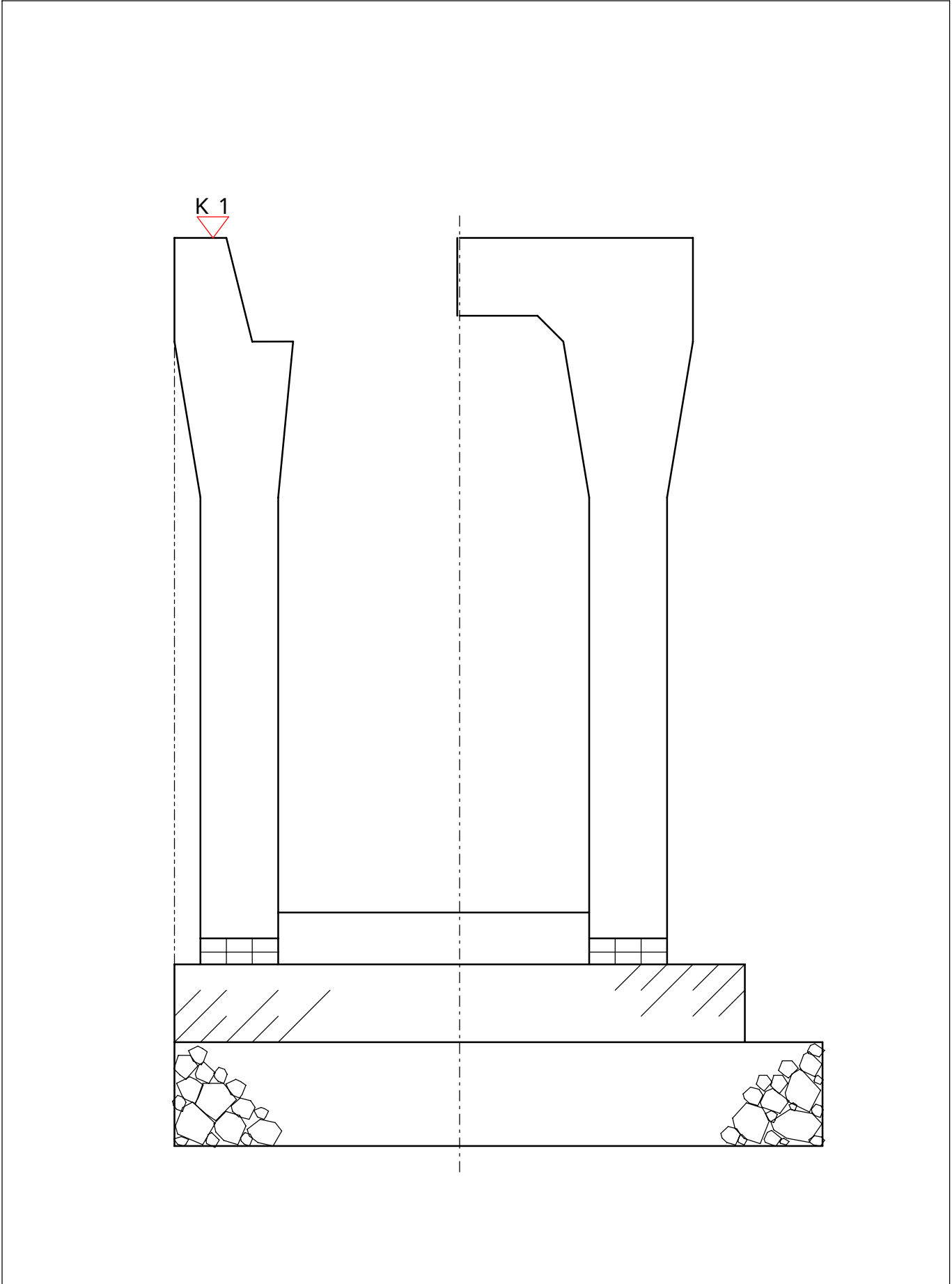
# 出来形管理表

測定者 日本太郎 ㊞

工種名 水路工

測定位置 No.0

測定箇所	設計値 A	実測値 B	設計値との差 C = B - A	規格値 (管理基準値)	摘要
K 1	95.250	95.250	±0	±30	
W 1	1,000	1,000	±0	-50	
T 1	200	200	±0	-30	
W 2	800	799	-1	-50	
T 2	100	99	-1	-30	



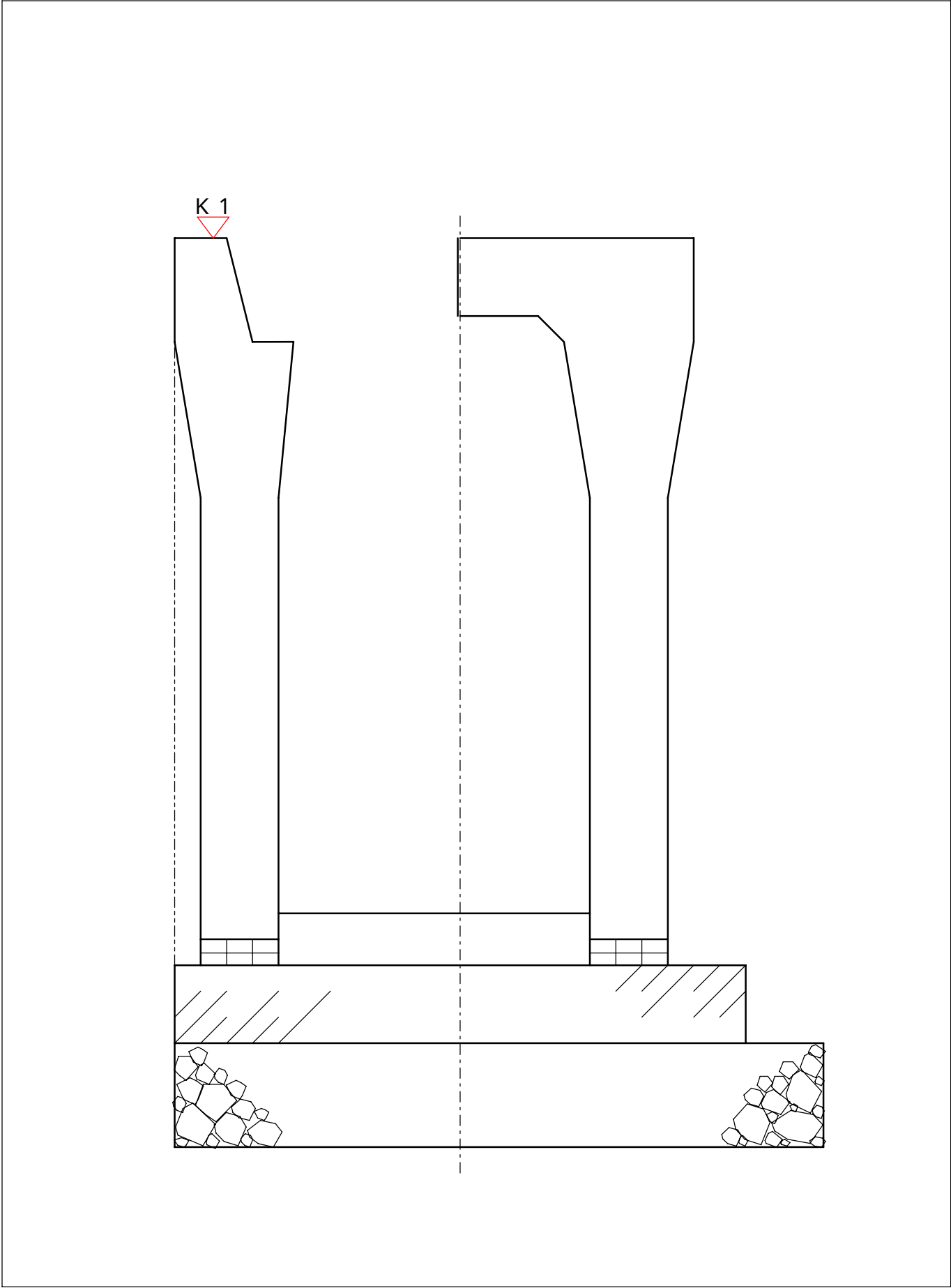
# 出来形管理表

測定者 日本太郎 (印)

工種名 水路工

測定位置 No.0

測定箇所	設計値 A	実測値 B	設計値との差 C = B - A	規格値 (管理基準値)	摘要
K 1	95.250	95.250	±0		
W 1	1,000	1,000	±0		
T 1	200	200	±0		
W 2	800	799	-1		
T 2	100	99	-1		









# 測定結果一覧表

工事名 国道 x号線改良工事

工種 水路工

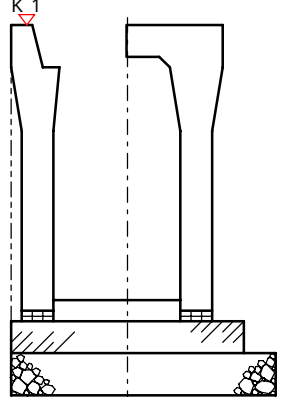
種別 プレキャストU字側溝・自由勾配側溝工

測定者 日本太郎

印

測定項目	K 1			W 1			T 1			W 2			T 2		
規格値	± 30			-50			-30			-50			-30		
測点又は区別	設計値	実測値	差	設計値	実測値	差	設計値	実測値	差	設計値	実測値	差	設計値	実測値	差
No.0	95.250	95.250	±0	1,000	1,000	±0	200	200	±0	800	799	-1	100	99	-1
BC1	96.530	96.526	-4	1,000	998	-2	200	204	+4	800	796	-4	100	103	+3
No.1	96.570	96.572	+2	1,000	1,001	+1	200	202	+2	800	799	-1	100	102	+2
No.1+5.500	97.290	97.290	±0	1,000	1,003	+3	200	200	±0	800	804	+4	100	99	-1
SP1	97.390	97.385	-5	1,000	1,003	+3	200	205	+5	800	805	+5	100	100	±0
No.2	97.680	97.679	-1	1,000	1,000	±0	200	201	+1	800	798	-2	100	103	+3
EC1	97.700	97.702	+2	1,000	1,000	±0	200	203	+3	800	804	+4	100	100	±0
KA2-1	97.625	97.628	+3	1,000	998	-2	200	199	-1	800	796	-4	100	103	+3
No.2+6.800	99.985	99.987	+2	1,000	998	-2	200	200	±0	800	799	-1	100	97	-3
No.3	97.916	97.920	+4	1,000	1,004	+4	200	201	+1	800	803	+3	100	103	+3
測定項目															
規格値															
測点又は区別	設計値	実測値	差	設計値	実測値	差	設計値	実測値	差	設計値	実測値	差	設計値	実測値	差

略図



















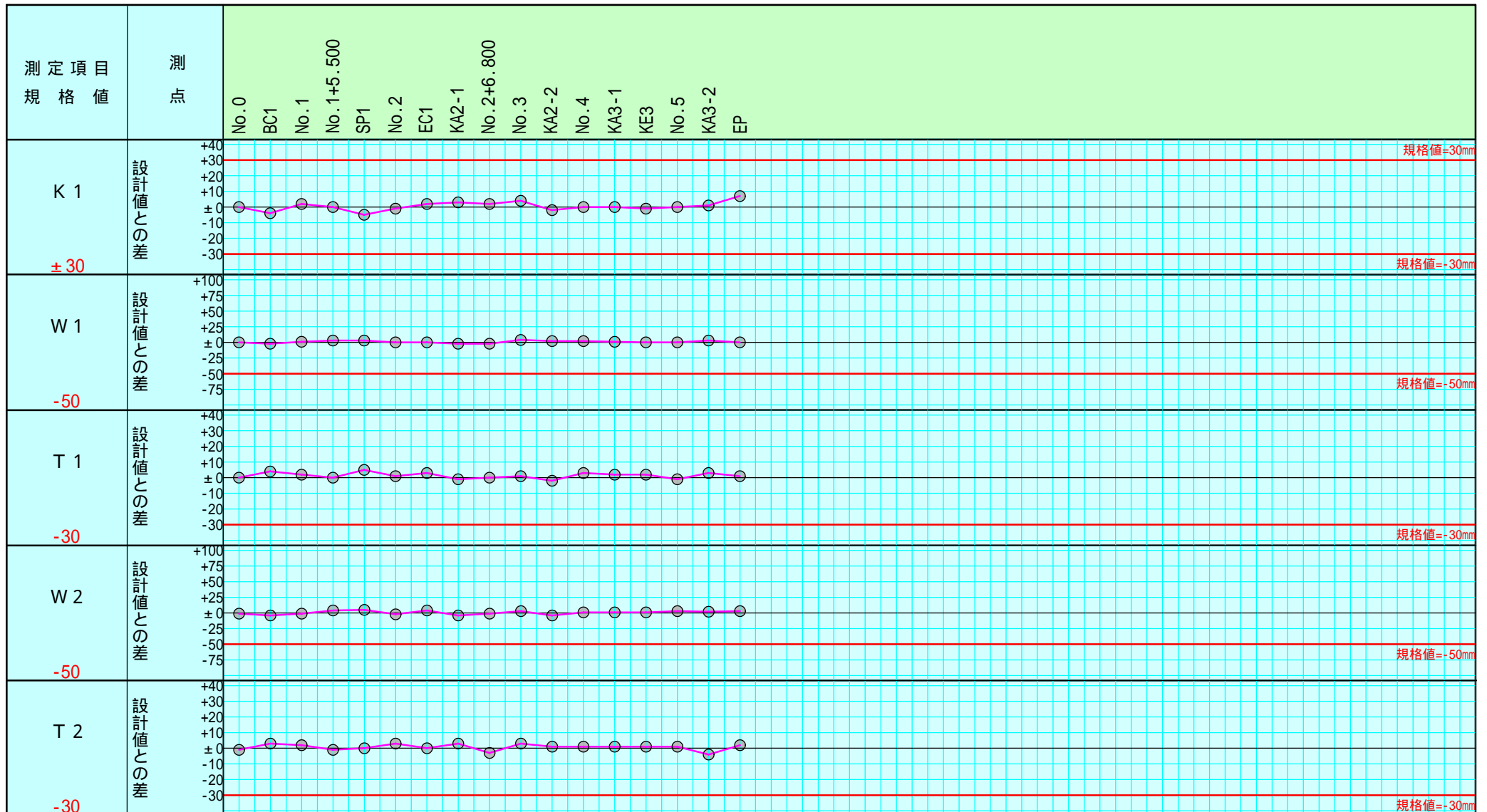
## 出来形管理図 (工程能力図)

工 種 水路工

種 別 プレキャストU字側溝・自由勾配側溝工

測定者 日本太郎

印



注) 不要な文字は = で消すこと。

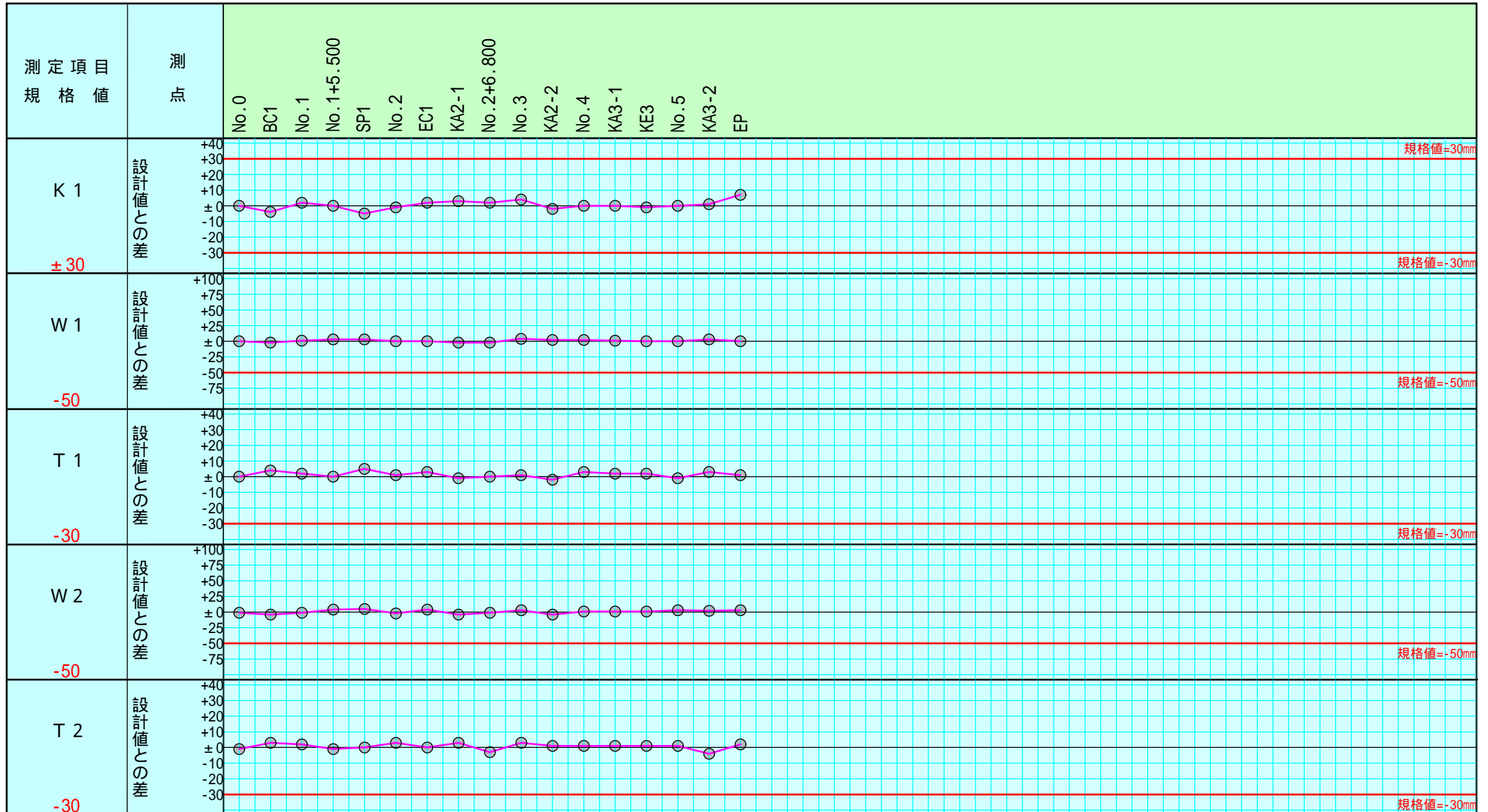
# 品質管理図 (工程能力図)

工 種 水路工

種 別 プレキャストU字側溝・自由勾配側溝工

測定者 日本太郎

印



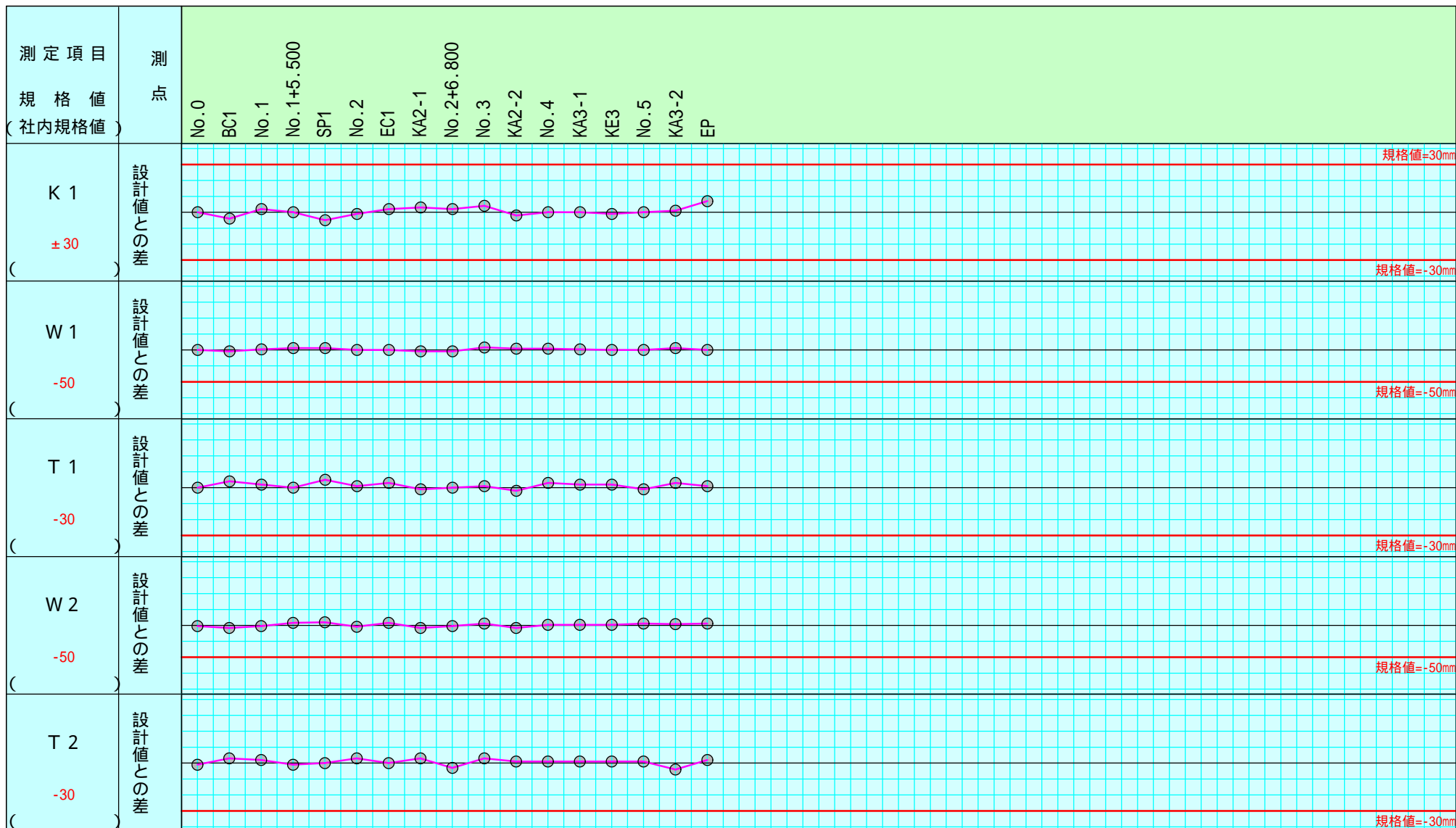
注) 不要な文字は = で消すこと。

## 出来形管理図（工程能力図）

工 種 水路工  
 種 別 プレキャストU字側溝・自由勾配側溝  
 工

測定者 日本太郎

印



注) 不要な文字は=で消すこと。

## 品質管理図 (工程能力図)

工 種 水路工  
 種 別 プレキャストU字側溝・自由勾配側溝  
 工

測定者 日本太郎

印

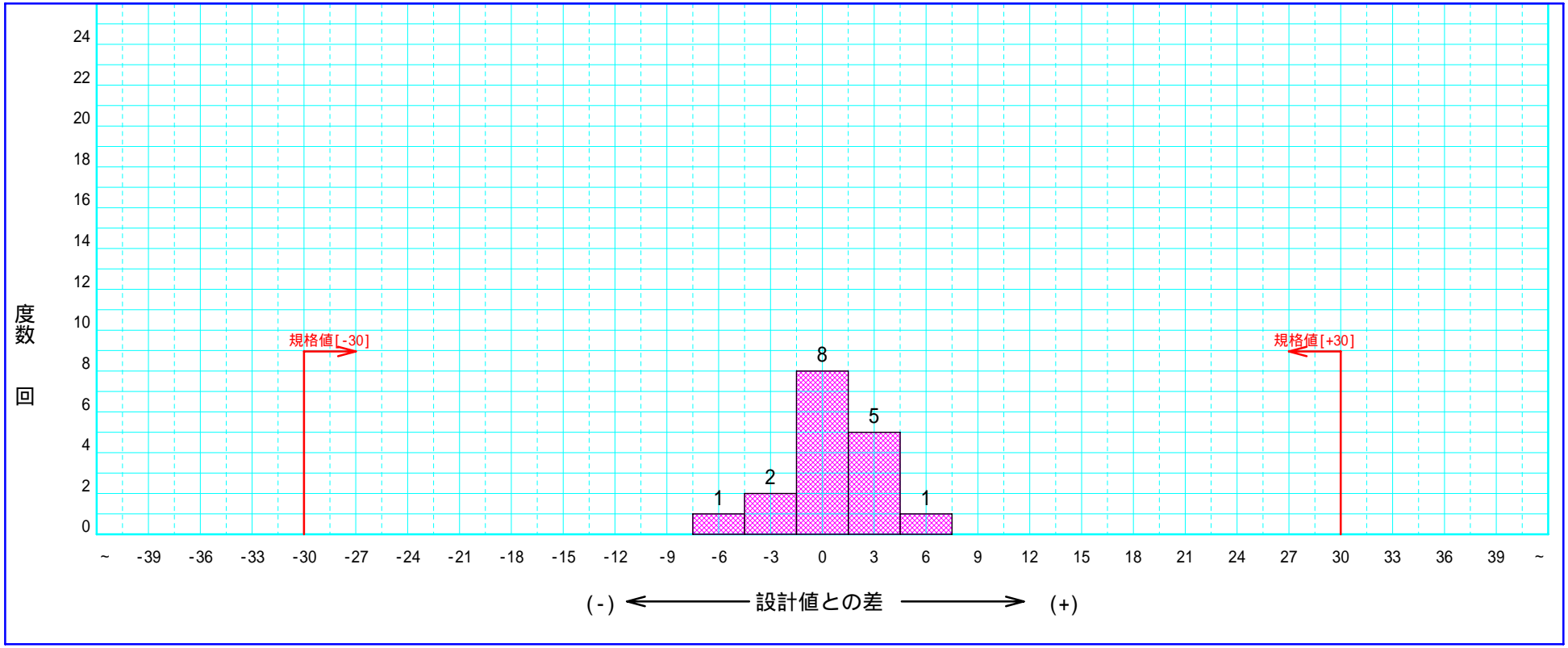


注) 不要な文字は = で消すこと。

# プレキャストU字側溝・自由勾配側溝工度数表

測定者 日本太郎 印

K 1



測定結果一覧表

様式 3 - 1

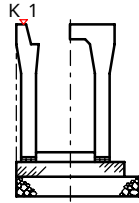
工事名 国道 x号線改良工事  
 プレキャストU字側溝・自由  
 工種名 勾配側溝工

請負会社名 ウェストフィールド株式会社  
 測定者 日本太郎 印

主任監督職員	監督職員	主任技術者

管理基準値 A		規格値 B		測定単位
+	-	+	-	
		+30	-30	m

K 1



番号	月 日	測 点	設計値 C	実測値 D	設計値との差 E = D - C	管理基準値との差 F = A - E
1		No.0	95.250	95.250	±0	
2		BC1	96.530	96.526	-4	
3		No.1	96.570	96.572	+2	
4		No.1+5.500	97.290	97.290	±0	
5		SP1	97.390	97.385	-5	
6		No.2	97.680	97.679	-1	
7		EC1	97.700	97.702	+2	
8		KA2-1	97.625	97.628	+3	
9		No.2+6.800	99.985	99.987	+2	
10		No.3	97.916	97.920	+4	
11		KA2-2	103.200	103.198	-2	
12		No.4	103.480	103.480	±0	
13		KA3-1	103.580	103.580	±0	
14		KE3	106.060	106.059	-1	

管理基準値 A		規格値 B		測定単位
+	-	+	-	
			-50	mm

W 1

番号	月 日	測 点	設計値 C	実測値 D	設計値との差 E = D - C	管理基準値との差 F = A - E
1		No.0	1,000	1,000	±0	
2		BC1	1,000	998	-2	
3		No.1	1,000	1,001	+1	
4		No.1+5.500	1,000	1,003	+3	
5		SP1	1,000	1,003	+3	
6		No.2	1,000	1,000	±0	
7		EC1	1,000	1,000	±0	
8		KA2-1	1,000	998	-2	
9		No.2+6.800	1,000	998	-2	
10		No.3	1,000	1,004	+4	
11		KA2-2	1,000	1,002	+2	
12		No.4	1,000	1,002	+2	
13		KA3-1	1,000	1,001	+1	
14		KE3	1,000	1,000	±0	

記入要項

- 「工種名」は、掘削（基準高(V)）、フルーム（厚さ(T)）、橋台工（中心線のズレ(e)）等と記入する。
- 「番号」の欄は施工順位を記入し、「測点」の欄は当該測定番号を記入する。

- 「月日」の欄は測定年月日を記入する。



W 1

出来形管理図表

主任監督職員	監督職員	主任技術者

工事名 国道 x号線改良工事  
 請負会社名 ウェストフィールド株式会社  
 工種名 プレキャストU字側溝  
 ・自由勾配側溝工  
 測定者 日本太郎

管理基準値 A		規格値 B		測定単位
+	-	+	-	
			-50	mm

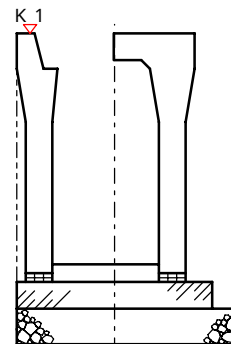
番号	月 日	測 点	設計値 C	実測値 D	設計値との差 E = D - C	管理基準値との差 F = A - E	設計値との差							
							-60	-40	-20	±0	20	40	60	
1		No.0	1,000	1,000	±0									
2		BC1	1,000	998	-2									
3		No.1	1,000	1,001	+1									
4		No.1+5.500	1,000	1,003	+3									
5		SP1	1,000	1,003	+3									
6		No.2	1,000	1,000	±0									
7		EC1	1,000	1,000	±0									
8		KA2-1	1,000	998	-2									
9		No.2+6.800	1,000	998	-2									
10		No.3	1,000	1,004	+4									
11		KA2-2	1,000	1,002	+2									
12		No.4	1,000	1,002	+2									
13		KA3-1	1,000	1,001	+1									
14		KE3	1,000	1,000	±0									
15		No.5	1,000	1,000	±0									
16		KA3-2	1,000	1,003	+3									
17		EP	1,000	1,000	±0									

規格値 = -50 mm

記入事項

- 「工種名」は、掘削（基準高（V））、ル-b（厚さ（T））、橋台工（中心線のズレ（e））等と記入する。
- 「番号」の欄は施工順位を記入し、「測点」の欄は当該測点番号を記入する。
- 「月日」の欄は測定年月日を記入する。
- 設計値との差の単位を定め、目盛りに数値を記入する。

測定箇所図



# 測定結果表

工 事 件 名  国道 ×号線改良工事	工 種	プレキャストU字側溝・自由勾配側溝工	現場代理人	
	測定頻度		測 定 者	日本太郎

測 定 箇 所	測 定 月 日	設計値 ( mm )	実測値 ( mm )	偏差値 ( mm )	規格値 ( mm )	摘 要
K 1 No.0		95.250	95.250	±0	±30	
BC1		96.530	96.526	-4	±30	
No.1		96.570	96.572	+2	±30	
No.1+5.500		97.290	97.290	±0	±30	
SP1		97.390	97.385	-5	±30	
No.2		97.680	97.679	-1	±30	
EC1		97.700	97.702	+2	±30	
KA2-1		97.625	97.628	+3	±30	
No.2+6.800		99.985	99.987	+2	±30	
No.3		97.916	97.920	+4	±30	
KA2-2		103.200	103.198	-2	±30	
No.4		103.480	103.480	±0	±30	
KA3-1		103.580	103.580	±0	±30	
記 事						

様式(3)

# 出来形成果表

1 / 2

国道 ×号線改良工事 水路工 種目 プレキャストU字側溝・自由勾配側溝工 記事					<table border="1" style="width: 100%; text-align: center;"> <tr> <td>主任監督員</td> <td>監督員</td> <td>監督員</td> </tr> <tr> <td> </td> <td> </td> <td> </td> </tr> </table>			主任監督員	監督員	監督員				請負人 ウェストフィールド株式会社 現場代理人 (印) 測定者 日本太郎 (印)		
主任監督員	監督員	監督員														
測点	K 1 ( ± 30 )			W 1 ( -50 )			T 1 ( -30 )			W 2 ( -50 )			T 2 ( -30 )			
	設計	出来形	誤差	設計	出来形	誤差	設計	出来形	誤差	設計	出来形	誤差	設計	出来形	誤差	
No.0	95.250	95.250	±0	1,000	1,000	±0	200	200	±0	800	799	-1	100	99	-1	
BC1	96.530	96.526	-4	1,000	998	-2	200	204	+4	800	796	-4	100	103	+3	
No.1	96.570	96.572	+2	1,000	1,001	+1	200	202	+2	800	799	-1	100	102	+2	
No.1+5.500	97.290	97.290	±0	1,000	1,003	+3	200	200	±0	800	804	+4	100	99	-1	
SP1	97.390	97.385	-5	1,000	1,003	+3	200	205	+5	800	805	+5	100	100	±0	
No.2	97.680	97.679	-1	1,000	1,000	±0	200	201	+1	800	798	-2	100	103	+3	
EC1	97.700	97.702	+2	1,000	1,000	±0	200	203	+3	800	804	+4	100	100	±0	
KA2-1	97.625	97.628	+3	1,000	998	-2	200	199	-1	800	796	-4	100	103	+3	
No.2+6.800	99.985	99.987	+2	1,000	998	-2	200	200	±0	800	799	-1	100	97	-3	
No.3	97.916	97.920	+4	1,000	1,004	+4	200	201	+1	800	803	+3	100	103	+3	

( )内数字は規格値

# アルバム添付用出来形略図

工事名： 国道 ×号線改良工事

工種	プレキャストU字側溝・自由勾配側溝工					測点	No.0	出来形検測
	K 1	W 1	T 1	W 2	T 2			
設計値	95.250	1,000	200	800	100			
実測値	95.250	1,000	200	799	99			
差	±0	±0	±0	-1	-1			

工種	プレキャストU字側溝・自由勾配側溝工					測点	SP1	出来形検測
	K 1	W 1	T 1	W 2	T 2			
設計値	97.390	1,000	200	800	100			
実測値	97.385	1,003	205	805	100			
差	-5	+3	+5	+5	±0			

工種	プレキャストU字側溝・自由勾配側溝工					測点	BC1	出来形検測
	K 1	W 1	T 1	W 2	T 2			
設計値	96.530	1,000	200	800	100			
実測値	96.526	998	204	796	103			
差	-4	-2	+4	-4	+3			

工種	プレキャストU字側溝・自由勾配側溝工					測点	No.2	出来形検測
	K 1	W 1	T 1	W 2	T 2			
設計値	97.680	1,000	200	800	100			
実測値	97.679	1,000	201	798	103			
差	-1	±0	+1	-2	+3			

工種	プレキャストU字側溝・自由勾配側溝工					測点	No.1	出来形検測
	K 1	W 1	T 1	W 2	T 2			
設計値	96.570	1,000	200	800	100			
実測値	96.572	1,001	202	799	102			
差	+2	+1	+2	-1	+2			

工種	プレキャストU字側溝・自由勾配側溝工					測点	EC1	出来形検測
	K 1	W 1	T 1	W 2	T 2			
設計値	97.700	1,000	200	800	100			
実測値	97.702	1,000	203	804	100			
差	+2	±0	+3	+4	±0			

工種	プレキャストU字側溝・自由勾配側溝工					測点	No.1+5.500	出来形検測
	K 1	W 1	T 1	W 2	T 2			
設計値	97.290	1,000	200	800	100			
実測値	97.290	1,003	200	804	99			
差	±0	+3	±0	+4	-1			

工種	プレキャストU字側溝・自由勾配側溝工					測点	KA2-1	出来形検測
	K 1	W 1	T 1	W 2	T 2			
設計値	97.625	1,000	200	800	100			
実測値	97.628	998	199	796	103			
差	+3	-2	-1	-4	+3			